

2019年
10月号

No. 4



Kagawa ST News

一般社団法人 香川県言語聴覚士会



【巻頭言】

- ・ 学術企画部からのお知らせ
- ・ 地域医療部からのお知らせ
- ・ 広報部からのお知らせ
- ・ 第15回四国言語聴覚学会の報告
- ・ 事務局からのお知らせ
- ・ 編集後記

	施設数	会員数
東讃地区	6施設	29人
高松地区	20施設	62人
中讃地区	14施設	35人
西讃地区	6施設	38人
その他	-	2人
合計	46施設	166人

(令和元年6月1日現在)

学術企画部からのお知らせ

学術企画部部长 綾田 永治(四国こどもとおとなの医療センター)

今回は学術企画部についてご紹介させていただきます。

我々学術企画部は、東讃、高松、中讃、西讃の各ブロックより部員を選出し、現在 5 名で活動しています。

活動内容としては、県士会会員の学術的な知識や技術の向上を目的に、学術集会、講演会、研修会の企画を主に行っています。

昨年 11 月には大分リハビリテーション病院の森淳一先生をお招きして、「地域包括ケア時代に ST に求められるリハ的視点」と題してご講演頂きました。リハビリテーションの本質的な意義や、病院や施設だけでは完結しない広い視野での取り組みについて学ぶことのできた大変有意義なご講演でした。

また、昨年度より新たな試みとして、外部講師ではなく県士会会員が講師となる研修会を 9 月に開催しました。合田佳史先生には、「地域ケア会議の実際」、黒川清博先生には「脳画像と神経心理学的所見の診かた」について、実習や画像を交えて具体的にお話ししていただきました。講師が身近な県士会会員ということで、受講者としてはよい刺激になると思いますし、演者もこれまでの知識を整理するよい機会になったと思います。

今年度は外部講師として、はしもとクリニック経堂院長の橋本圭司先生をお招きして「小児と成人の発達障害や高次脳機能障害についてご講演頂きます。さらに、学術企画部主催の研修会では各施設の取り組み(評価方法、訓練方法、実習の受け入れ、勉強会など)を発表していただき、その後グループでお悩み相談会を予定しています。

最後に、この先生の講演が聞きたい!、こんな企画をやってほしい!、他の病院の ST の取り組みを知りたい! などなど学術企画部にご要望がありましたらアンケートにご記入下さい。(アンケートは総会や研修会等で配布しています)

今後も、会員の皆様方に有益な学術活動の場を提供できるよう部員一同奮励しますので、ご協力いただけますようよろしくお願いいたします。

学術企画部の委員一覧



学術企画部部长	綾田 永治 (四国こどもとおとなの医療センター)
理事	黒川 清博 (リハビリ訪問看護 きらっとテラス)
理事	高田 久美子 (キナシ大林病院)
理事	門 智美 (永生病院)

生涯学習担当	山本 小夜香 (香川大学医学部附属病院)
	石井 晶子 (りつりん病院)
	中川 小那加 (回生病院)
	三宅 まりあ (松井病院)

地域医療部からのお知らせ

地域医療部部长 合田 佳史(三豊総合病院)

地域医療部について

地域医療部は、①地域包括ケアシステム委員会、②訪問リハビリ研修委員会、③災害リハビリテーション委員会、④失語症支援者養成委員会、⑤学校教育連携委員会、⑥医療・介護保険委員会、⑦こどもサポート委員会の7つの委員会で組織されております。

地域包括ケアシステムの構築の一翼として、我々言語聴覚士の専門性を高めることはもちろん、香川県民の保険・医療福祉の発展充実に寄与することが望まれており、今後ますます活動が広まっていくことが予測されます。

令和元年度の活動予定

昨年度同様、地域包括ケアシステム委員会、訪問リハビリ研修委員会では PT、OT 協働で各種研修会を企画しております。さらに、今年度からは災害リハビリテーション委員会、こどもサポート委員会においても PT、OT 協働で研修会が企画されております。各研修会については都度、メーリングリストにて連絡差し上げますので、積極的な参加をお願いいたします。

また、失語症支援者養成委員会では、今年度より失語カフェ（仮）の開催準備を始めております。現在、香川県内には失語症友の会や失語症の方の集いの場が確認できず、失語症の方の参加できる場が限られてきている事を危惧されている会員も多いのではないかと思います。詳細が決定しましたら会員の皆様にも参加者への連絡や当日のボランティア等のご依頼をさせていただきます。

地域医療部活動への積極的な参加・ご協力をお願い致します!!

地域医療部の委員一覧

地域医療部部长 合田 佳史（三豊総合病院）	地域包括・こども・失語	地域包括ケアシステム委員会
理事 藤澤 智恵美（高松協同病院）	訪問	上枝 淳（キナシ大林病院）
理事 多田 直子（阪本病院）	地域包括	芳地 香澄（まるがめ医療センター）
理事 林 丈文（西香川病院）	訪問	
理事 角谷 英樹（香川大学医学部附属病院）	災害	
訪問リハビリ研修委員会		失語症支援者養成委員会
黒川 清博（リハビリ訪問看護きらっとテラス）	理事	黒川 清博（リハビリ訪問看護きらっとテラス）
堀井 彩加（回生病院）		近藤 麻友（高松協同病院）
災害リハビリテーション委員会		川野 雅英（屋島総合病院）
石川 容子（かがわ総合リハビリテーションセンター）		丸橋 加奈子（屋島総合病院）
綾田 永治（四国こどもとおとなの医療センター）	理事	河村 美香（かがわ総合リハビリテーションセンター）
大西 智史（三豊総合病院）		竹一 真由美（千寿苑）
山内 彩美（高松協同病院）		山本 大樹（西香川病院）
こどもサポート委員会		野本 昌子（橋本病院）
十河 美鈴（松原病院）		古川 勝規（回生病院）
佐伯 英子（かがわ総合リハビリテーションセンター）		村上 優以子（おさか脳神経外科病院）
實原 さき（四国こどもとおとなの医療センター）		

広報部からのお知らせ

広報部部长 古川勝規 (回生病院)

広報部の活動内容についてご紹介させていただきます。広報部は各ブロックから選出された1名と代表1名の計5名で活動しており、言語聴覚の日のイベント、ホームページ、広報誌などを媒体として、県士会員や地域の方々に向けて当県士会の広報、言語聴覚療法の啓発に努めています。

○言語聴覚の日のイベントについて

昨年、言語聴覚の日のイベントとして11月25日(日)、「STってなあ〜に？」をテーマにイオンモール綾川にてブースを出展し、最大発声持続時間や早口言葉のスタンプラリーをはじめ、舌圧測定装置の紹介、とろみつき飲料の試飲、相談コーナーなどを地域の方々に参加、体験していただきました。障害をもつ患者やその家族以外にはあまり知られていないSTですが、こういった機会に身近な職業として知ってもらえればと考えております。今年も行う予定ですので、みなさんも是非ご参加ください。



○ホームページの運営

当県士会や言語聴覚療法に関する情報を会員や地域の方々に向けて発信しています。研究会や講演会の案内、STのいる病院・施設一覧などを掲載しています。

○広報誌の発行

昨年より開始した広報誌の発行ですが、今回で第4号となります。スタッフの都合で時期が遅れることもあり、改善点も多くありますが、県士会関連の報告を中心に診療報酬や認定資格など、たくさんの情報を会員や地域の方々へ発信していければと考えております。広報誌にも掲載しておりますが、ご意見やご感想をいただければと思います。よろしくお願いいたします。

広報部の委員一覧

広報部部长 古川 勝規 (回生病院)
 理事 高木 威一郎 (四国子どもとおとなの医療センター) イベント
 理事 白川 卓 (橋本病院) イベント
 理事 川野 雅英 (屋島総合病院) イベント
 委員 中澤 美早 (松原病院)

イベント係 川上 奈都美 (四国子どもとおとなの医療センター) 小松 愛実 (橋本病院)
 入谷 理美 (滝宮総合病院) 松田 紗季 (三豊総合病院)
 津田 幸恵 (滝宮総合病院) 河野 光希 (松井病院)
 山本 めぐみ (まるがめ医療センター)
 門 智美 (永生病院)
 林 丈文 (西香川病院)
 大西 一史 (西香川病院)

第15回四国言語聴覚学会のご報告

実行委員長 白川卓 (橋本病院)

令和元年7月28日に高松国分寺ホールにて第15回四国言語聴覚学会を開催致しました。学会参加者数は175名と多くの会員の皆様にご参加いただき、大変盛り上がりのある学会となりました。特別講演では、広島国際大学准教授の福岡達之先生をお招きし、「摂食嚥下リハビリテーションのUpdate」と称して、最新の嚥下リハについてご講演いただきました。一般演題は嚥下分野2題と小児分野2題の計4題で、いずれも、症例について丁寧に報告・考察されておりました。特別講演、一般演題、それぞれの分野で新たな知見を得た方、その後、早速臨床に活用された方も多いのではないのでしょうか。

また、今回、初めて災害リハビリテーションに関するシンポジウムを取り入れましたが、これは、愛媛県言語聴覚士会主催の第14回大会で企画されていたものです。残念ながら西日本豪雨に見舞われ、第14回大会は中止となってしまいました。その企画を引き継がせていただく旨を愛媛県士会へお伝えし、「今だからこそ」と実現したものです。

愛媛県の被災者・支援者それぞれの「災害での現実」や、高知県、徳島県、香川県それぞれの発災時の体制などをご発表いただきました。聴講された会員の皆様それぞれが、災害に対する準備の必要性、支援の重要性など感じていただけたと思います。

特別講演、一般演題、シンポジウムがそれぞれに大変魅力的な内容で、アンケートにおいても92%の方に「大変よかった」、「よかった」とご返答いただきました。反対に、貴重なご意見もいくつか頂戴しましたので、今後の学会運営に活かしたいと思います。

最後になりますが、実行委員の皆様や当日の学会運営にご協力いただいた会員の皆様など、学会に携わったすべての方に感謝申し上げます。ありがとうございました。

次回は、第16回大会で徳島県での開催が予定されております。2020年はオリンピックイヤーですが、負けない盛り上がりとなるよう、奮ってご参加ください。



事務局よりお知らせ

《 入会ご希望の方へ 》

「入会届」の提出と年会費¥4,000のお支払いをお願いします。

《 会員の皆様へ 》

- 下記に変更があった方は事務局までご連絡ください。
* 職場 * 名前 * 連絡先 * メールアドレス など
⇒「変更届」の提出をお願いします。 ※メール、郵送対応可能
- 年会費は年度中の支払いをお願いします。
滞納の有無は事務局までお問い合わせください。
- 退会については、事務局までお問い合わせください。

《 届出用紙の提出方法 》

「入会届」「変更届」は県士会ホームページ <http://www.normanet.ne.jp/~kagawast> よりダウンロードできます。ご入力・記入の上、メールまたは郵送にて事務局までご送付ください。
注意：メールで用紙を送付された方には受領メールを送らせて頂きます。
受領メールが一週間以内に届かない場合は、事務局までお問い合わせください。

《 振込先 》

ゆうちょ銀行

【記号】16310 【番号】18249361

【名前】一般社団法人香川県言語聴覚士会

◎他の金融機関からの振込

【店名】六三八 【店番】638 【預金種目】普通預金

【口座番号】1824936

注意：入金いただきましたら事務局までご一報ください

その他、ご不明な点や確認したいことがありましたら、事務局までお問い合わせください。

一般社団法人 香川県言語聴覚士会 事務局

〒761-8057

香川県高松市田村町 1114 番地

かがわ総合リハビリテーションセンター 言語療法室内

電話：087-867-6008

メール：st@kagawa-reha.net



編集後記

今号は、新元号「令和」初の発行になります。活動報告と併せて担当者一覧も記載させて頂きました。また、誌面作成に当たりご協力頂いた皆さまには、この場を借りて改めてお礼を申し上げます。広報部では、会員の皆さまへ情報が伝わりやすいように SNS の作成も考えております。近日中にお知らせできるように努めたいと思います。